

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	989	小学校管理用備品整備事業	会計	01	一般会計
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費
担当部課名	教育部教育総務課		項	02	小学校費
作成者氏名	塚脇 逸子	連絡先	目	01	学校管理費
		22-9675	細目	103	学校管理用備品整備事業
			細々目	01	学校管理用備品整備事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 児童及び教職員	成果(どうなるのか) 学校の備品環境を整備し、適正な教育活動を行うことにより、児童の心身の発達を助長する。
本年度事業内容	1 屋内運動場カーテン、暗幕等管理用備品の買い替え。 2 コンベクションオープン等給食用備品の買い替え。	
根拠法令・要綱等		

投入資源

投入人員	正規職員 (人)	H17	H18(予算)	H19(予算)
		0.1	0.1	0.1
支出内訳(千円)	人件費合計(A)	720	720	720
	事業費(B)	11,401	10,500	12,000
	管理用備品	9,902	8,500	10,000
	給食用備品	1,499	2,000	2,000
	その他			
	合計(A+B)	12,121	11,220	12,720
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	12,121	11,220	12,720
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
小学校備品購入	点	95	100	110			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
備品購入率	分子:購入した備品の数 分母:緊急性、重要性が高いと判断され備品の数	%	10 目標 (20)	10	15
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

小学校は今後も自校方式で食育も踏まえて、給食を実施する。かなり古い設備の学校が多く、備品の買い替え希望が多い。また、学校行事等で使用する放送設備も聞き取りにくくなっている学校が多く、要望が強く出されている。

評価	有効性	4	少ない予算をやりくりして備品を購入している。円滑な学校運営のため、あと少なくとも3割増の予算を切望する。	総合評価 A
	達成度	2		
	効率性	4		